

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス事業所あおば		
○保護者評価実施期間	令和7年2月10日		令和7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 18名
○従業者評価実施期間	令和7年3月3日		令和7年3月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月22日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋の数が充実している。	利用児童の障害特性に応じた部屋の使い分けができる。	臨機応変に部屋の使い方の変更できるように、部屋の作り変えのし易さに工夫が必要。
2	施設の周りに買い物できるお店が多い。	おやつやジュースをすぐ買いに行けることから、トークンに繋げることができる。	利用児ひとりひとりの自宅周辺のお店をリサーチし、そこで支援することができれば、普段の生活の質の向上にも繋げやすいのではないかと考える。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋の広さの確保ができていない。	大きいテーブル等が固定式になっている為、気軽に運動する広さの確保ができていない。	すぐに移動できるような簡易的な家具の設置。
2	地域交流の機会が少ない。	地域交流の場が確立できていない。 地域交流する際の留意事項等が把握できていない。	地域交流する場への情報提供。
3			